

特集展示

終戦から81年。

歴史から学び、戦争と平和について考える。

平和のいしずえ2026

戦争と地域の人びとの生活



出征する兵士とその家族（昭和戦前期。現在の栗東市域にて）

令和8年（2026年）

入館無料

9.12(土)～10.23(金)

[開館時間] 9:30～17:00（最終入館 16:30）

[休館日] 9/14(月)、24(木)、28(月)
10/5(月)、13(火)、19(月)



栗東歴史民俗博物館
ホームページ

栗東歴史民俗博物館

特集展示 平和のいしずえ 2026 ～戦争と地域の人びとの生活～

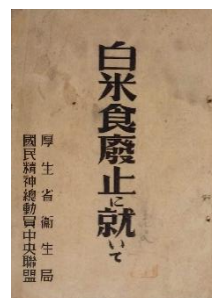
栗東歴史民俗博物館では、栗東市の「心をつなぐふるさと栗東」平和都市宣言をうけて、平成2年から戦争と平和をテーマとする「平和のいしずえ」展を開催してきました。これは市内外の所蔵者の方々からご提供いただいた貴重な資料を通じ、明治以降の戦争の歴史と戦時下の生活を再現することで、地域の視点から平和について考えようとするものです。

令和8年度は、日清・日露戦争からアジア・太平洋戦争まで、近代国家日本が戦争を拡大していく過程で、軍隊をはじめとする戦争を遂行する体制がどう栗東地域に定着し、人びとの生活や考えがどのような影響を受け、変わっていったのかを見ていきたいと思います。また、「平和のいしずえ」展はこれまでは夏に開催してきましたが、今年度は秋に開催します。この機会に、戦時下の秋の生活の様相と、戦後の始まりの時期でもある終戦後の1945年の秋の様子もあわせて紹介します。

市民の皆様をはじめ多くの方々に戦争と平和について考える機会となることを願い、この展覧会を開催します。



「新版 徴兵之心得」
(明治12年。里内文庫資料)



食料統制と生活節約に関する資料
(昭和戦前期。里内文庫資料)

展示解説会

日時	9月19日(土)・10月10日(土)
	14時から1時間程度
会場	栗東歴史民俗博物館 第2展示室
解説	当館学芸員
参加費	無料



出征した兵士の家の農作業に奉仕する女性たち
(昭和戦前期。現在の栗東市霊仙寺にて)

同時開催！ ロビー展示「博物館実習生展」

博物館学芸員の資格取得を目指す学生たちが取り組んだ実習の成果を展示します。鉄道模型ほか鉄道と旅行に関する「竹村定治コレクション」(当館蔵)から展示作品をセレクトします。

栗東歴史民俗博物館

【会場】栗東歴史民俗博物館 第2展示室

滋賀県栗東市小野 223-8

電話 077-554-2733 FAX 077-554-2755

【休館日】9/14(月)、24(木)、28(月)

10/5(月)、13(火)、19(月)

